

人口のうごき		
(9月1日現在 推計)		
	本 月	前月比
男	37,661	43増
女	34,796	38減
計	72,457	5 増

世帯数	27,839	42増

えまこ 広報

発行 東京都狛江市
 狛江市和泉本町一丁目1番5号
 〒201 ☎480-1181
 編集 企画財政部企画広報課

昭和58年 9月15日 407号

狛江市美化運動推進週間

21日から
27日まで



美しい環境と快適な近代都市生活のために

ゴミ減量作戦を展開

資源再利用 不用品の交換 生ゴミの水分減らす

二十一日から二十七日までの一週間は「狛江市美化運動推進週間」です。同期間は、全国的には「環境衛生週間」で、さまざまな行事が展開されますが、狛江市では、地域の実情に合った独自の運動を展開します。豊かな多摩川の自然に潤う都市のイメージがある一方、近代化された生活はますます大量のゴミは、環境美化の面だけでなく、その処分をめぐって自治体のかかる大きな課題であることは、狛江市として例外ではありません。美しい環境を守り育てていくためには、私たちが日々排出するゴミに対する「意識革命」が必要で時代になっています。空カンなどを投げ捨てない——という従来の環境美化の基本的なマナーに加えて、大量のゴミの処分に対し、不用品の活用、資源回収など、生活の中から、できる限りゴミを出さない——という「ゴミ減量のモラル」もぜひ身につけなければ、近代的で快適な都市生活は確保できない時代になりつつあるのです。

まず、美化運動推進週間では、捨てばかりでなく、処分に困ることしは▽家庭内だけでなく地域の清掃もしましょう▽屋外での空カン、タバコの吸い殻などの投げ捨てをやめましょう——などを強力に呼びかけていく方針です。特に、最近では水質の好転が伝えられる多摩川ですが、その水辺のよこれは相変わらずです。空カン、空ビンなどの投げ捨てばかりでなく、処分に困る粗大ゴミや自転車の部品などが投棄されるケースがこのところ目立ってきています。さらに多摩川の水辺でマイカーの掃除をして、さまざまなものを捨て去っていく人が多いようです。春の河川美化月間では、雨にたたられてできなかった多摩川の清掃を、美化運動推進週間の

二十三日・秋分の日(雨天の場合)は二十五日に実施します。狛江市美化運動推進実行委員会傘下の四十六団体の人々が中心になって午前九時三十分から同十一時三十分までの二時間、上流は西河原公園、下流は川仙前堤防下から二手にわかれてゴミの回収作戦を展開します。もちろん一般の参加も大歓迎です。軍手などを持参、作業に適した服装で、最寄りの地点にご参加ください。

狛江市では、ゴミ減量作戦を展開しています。柱は、資源回収、不用品の交換、生ゴミの水分を減らすこと——などを取り上げています。

最近のゴミ収集の状況を見ると、特に不燃物のゴミの量が増え続けています。この四年間で千トンも増えてます。可燃物も、しばらく横ばい状態から徐々に増えつつあります。これは人口増によるためではなく、生活状況の変化によるものとみられ、それだけ各家庭の自覚が望まれるわけです。

資源回収は、現在、三十五団体が取り組んでいます。市では、「資源ゴミ集団回収事業奨励金」を出しており、自治会や町会のほか、趣味グループが活動資金のために積極的に進んでいます。五十六年度は、三百五十ト、五十七年度は三百七十八トと、扱い量も着実に伸びてきています。これらは、雑誌、新聞紙、ダンボールなどが中心ですが、今後の課題は、生ビン、金属類も積極的に回収されることです。交付金は、紙類が一キログラムあたり一円五十銭、古布、金属、ビン類が一キログラム四円です。

また、五月からスタートした不用品情報コーナーは、除々に活用の輪が広がっています。七月までの二か月で、「譲ります」の登録が九十三件、うち二十件が成立。「譲って」の登録は七十五件、うち成立が七件です。電機製品、自転車、シン、本、エレクトロニクスなどが出されていますが、もっと積極的に利用して、生活のムダを省き、結果としてゴミの減量に役立てていきたいものです。

分別収集で出される生ゴミも夏は、回収車一台につき五十リットルもの水分が含まれています。これは総量にすると無視できない量で、ゴミばかりでなく相当量の水もせつせと運んでいる結果になり、ゴミ処分の効率を低下させます。各家庭では、できるだけ水分を切ってゴミを出すよう協力してください。

可燃物の中でも焼却炉をいためるなど問題の多いプラスチック系の製品ですが、狛江市内、周辺のスーパー十店では、商品包装用のプラスチック・トレイ(皿)は、それぞれ回収箱を設けて、各店の責任で処分をしています。プラスチック・トレイは回収協力店の表示のあるスーパーで、買物の際、前回買って出たものを持参して、回収箱に入れてください。

狛江市では、こうしたゴミ減量作戦の「最前線」を映画化して、市民の皆さんに、「ゴミ戦争」の実態を理解してもらう計画を進めています。完成は十一月の予定です。

川掃

あなたも参加しませんか

23日秋分の日(雨天の場合)

午前9時30分から一斉に

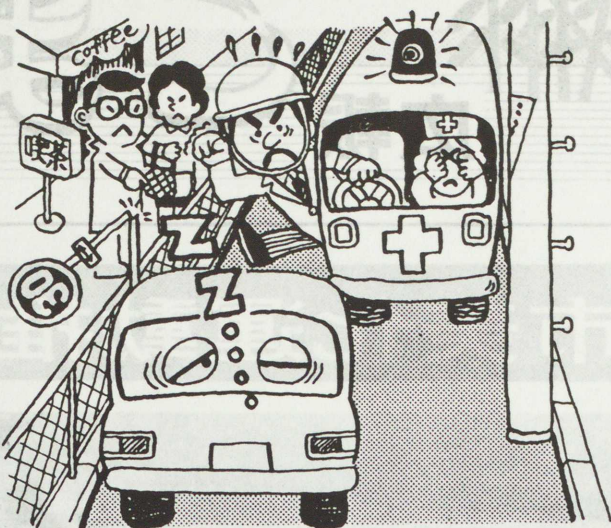
多摩川

多清

狛江市では、こうしたゴミ減量作戦の「最前線」を映画化して、市民の皆さんに、「ゴミ戦争」の実態を理解してもらう計画を進めています。完成は十一月の予定です。

21日から秋の全国交通安全運動

あなたは
やっていますか



「広げよう交通安全の輪」を
合い言葉に九月二十一日から三
十日までの十日間「秋の全国交
通安全運動」が進められます。
子どものとび出し事故や、お

神経系難病の検診と療養相談

武蔵調布保健所では、スモン
病、パーキンソン病、重症筋無
力症等の神経系難病についての
検診と療養相談を次のように行
います。

(日時) 十月三日(月) 午後一
時三十分から四時

(会場) 武蔵調布保健所
(担当医) 都立神経病院専門医
(対象) 狛江市、調布市に在住
で、スモン病、パーキンソン病

21団体150名が参加

第八回邦楽の集い

ご期待ください

狛江市邦楽連盟の主催による
「第八回邦楽の集い」が開かれ
ます。今回は、同連盟傘下二十
一団体、百五十名の出演者によ
る民謡、舞踊、詩吟、おはやし
など、豊富な内容が舞台に展開
されます。すっかり恒例となっ
て、演技も磨かれてきた邦楽の

青空駐車場の指導取締りを強化

年寄りの道路横断中の事故防止、
二輪車の安全運転とヘルメット
の着用、車線を守る運動、無謀
運転の追放などを重点に行われ
ます。

また調布警察署では、秋の全
国交通安全運動の一環として
「青空駐車場のいっせいで指導取締
り」を推進します。

道路を車庫がわりに使ってい
たり、車庫があっても長時間道
路上に駐車するなど、一般交通
の妨害となる「迷惑駐車」はや
めましょう。
見知らぬ人同士がふれ合う道
路という共同の場で、お互いが
「相手の立場を考え、そして行

高齢者雇用
促進強調月間

紹介所や相談所
をご利用ください

働きたくてもなかなか仕事があ
らないうえに六十歳以上の高齢
者のために九月十五日から「高
齢者雇用促進強調月間」が始ま
ります。
市内の事業所をはじめ商工団

集いに期待ください。
(日時) 九月二十五日(日) 午
前九時三十分から午後五時三十
分
(会場) 福祉会館ホール
(出演団体) 水曜会、北扇会、
琉球会、りんどう会、寿民謡ク
ラブ、さとし会、山吹会、吟星
四九四九)へ。

会、暢城会、駒井囃子連中、西
河原みどり会、夕月会、花柳梶
乃葉、藤祐会、和泉民謡会、声
和会、民謡愛好会、岩戸親睦会
民謡部、緑栄会、八重山流狛江
支部、扇夕会(以上出演順) 入
場無料。詳細は渡辺(四八九一
四五九四)へ。

住宅統計調査
ご協力ください
十月一日に全国的な規模で住
宅統計調査が行われます。この
調査は「住宅の国勢調査」とい
われており、住宅の建て方、広
さ、世帯の構成、入居時期等
について調査を行うものです。

また、この調査で得た資料は、
国をはじめ都道府県や市町村の
都市計画や環境整備計画等の基
礎資料を作成するうえで利用さ
れる大変重要なものです。
狛江市においても今回抽出さ
れた約四千世帯の方々に調査を
お願いするわけですが、調査票
に記入された事柄は、統計目的
以外に使用することはありませ
んの、ありのままの記入をお
願いたします。

調査対象のご家庭には、九月
二十四日ごろから狛江市の統計
調査員が訪問し、調査票と記入
例を配布しますので、ご協力を
お願いいたします。なお、不明
な点、疑問等がありましたら、
文書統計係へご連絡ください。

永久選挙人名簿の登録

永久選挙人名簿の定時登録は
毎年九月一日現在により選挙人
名簿に登録される資格のある方
を九月二日に登録します。

今年も参議院議員選挙選挙時
登録後昭和五十八年六月一日ま
での転入者および昭和三十八年
九月二日までの出生者計二千七
名の方が定時登録されました。

これにより、定時登録後の永
久選挙人名簿の登録者数は計五
万八千八百八十三名になりました。

なお、投票区別登録者数は別
表のとおりです。
詳細は選挙管理委員会事務局
へ。

別表

投票区別・登録者数

投票区名	使用予定投票所名	計	男	女
1	野川地域センター	4,018	2,044	1,974
2	第五小学校	4,863	2,484	2,379
3	第一中学校	4,924	2,477	2,447
4	第一小学校	4,857	2,515	2,342
5	岩戸地域センター	2,659	1,328	1,331
6	第三小学校	3,551	1,834	1,717
7	第六小学校	3,016	1,531	1,485
8	南部地域センター	3,175	1,659	1,516
9	第三中学校	3,415	1,834	1,581
10	第八小学校	2,508	1,317	1,191
11	第四小学校	3,479	1,734	1,745
12	第二小学校	4,142	2,114	2,028
13	上和泉地域センター	3,893	1,785	2,108
14	慶岸寺幼稚園	2,383	1,197	1,186
	合計	50,883	25,853	25,030

互いに信じ 助けあい、連帯のあるまちをつくります

相談



TEL (430) 二八一

◆法律相談 19日(月) 22日(木) 26日(月) 午前9
時~正午

◆交通事故相談 20日(火) 午後1時~4時

◆行政相談 16日(金) 午後1時~4時

◆土地家屋調査測量表示登記相談 22日(木) 午後1
時~4時

以上受け付けは市民課。場所は第一市民相談室

◆高齢者無料職業紹介出張相談 27日(火) 午後1
時30分~3時30分。第一市民相談室。受け付け厚生課

◆更生保護相談 21日(水) 午前10時~午後3時。第
一市民相談室。ご自由にお入りください。

◆職業相談(パートタイム) 21日(水) 午後1時30
分~4時。第二市民相談室。ご自由にお入りください。

◆ガス・電気相談コーナー 27日(火) 午後1時~4
時。市民ホール相談コーナー

◆ろうあ者相談 17日(土) 午前9時~11時。福祉事
務所。当日は手話通訳がつかます。

◆母子相談 木・土曜日を除く毎日午前9時~正午。
福祉事務所

◆児童・少年相談 毎週木曜日午前9時~正午。福祉
事務所

◆教育相談 毎週木・金曜日午前9時30分~午後5時。
福祉会館。対象は幼児~中学生。受け付けは指導室

◆女性の悩みごと相談 毎週水曜日午前10時~正午。
28日(水) 午後7時~9時。上和泉地域センター。受
け付けは公民館上和泉分館

◆心配ごと相談 毎週水曜日午後1時~3時。福祉会館

◆高齢者就業相談 毎週木曜日午後2時~4時。福祉
会館内高齢者事業団事務局

保健衛生だより



◆1歳6か月児内科健診 28日(水) 午後1時30分~
2時15分。狛江保健相談所。対象は57年1月16日~57
年2月28日の出生者。詳細は保健衛生課へ。

◆狛江医師会からのお知らせ

◆今月の無料健康相談 21日(水) 午後1時30分~2
時30分。市民センター。科目は内科、産婦人科です。

◆狛江保健相談所からのお知らせ(480-5351)

◆精神衛生相談 予約制、心の病気で困りの方。

◆成人健康相談 毎週火・木曜日午前9時~10時30分

◆4か月児健診 21日(水) 受け付けは午後1時から。

◆対象は58年5月中の出生者

◆3歳児健診 22日(木) 受け付けは午後1時から。

◆対象は55年7月中の出生者

市民まつりを盛り上げよう

「出店」の参加者募集

第七回狛江市民まつりは、十一月六日（日）に行われます。展示や発表、活動展を中心とする文化祭関係の参加は、九月十四日に締め切られ、また、パレードやその他の催し物は九月十日に締め切られています。若干追加募集が行われています。今回、市民まつりの会場を飾り、雰囲気一段と盛り上げる「出店」の参加者を募集します。昨年と申込方法などが変更になりましたのでご注意ください。

（募集出店数）市役所会場六十八店舗、第一小学校会場二十五店舗、計九十三店舗で、一団体一店舗、一区画は、間口一・五

間、奥行二間が原則です。〔運営協力費〕今年から出店参加者には、申込時に一店舗三千円の市民まつり運営協力金を納めていただくことになりました。（電気使用費）電氣を使用する出店者には、電氣配線費用の一部を負担していただきます。消費電力百ワットまでの器具千円、五百ワットまで二千円、一キロワットまで三千円、一キロワットをこえる器具五千円です。（テントなど）希望者には、テント、机、椅子の借り上げをあつ旋します。テント一張り六千円、机一脚千五百円、椅子一脚三百円です。

（申込方法）市民まつり連絡協議会であらかじめ決めた出店場所の中から、先着順で希望の場所に申し込んでいただきます。（受付開始日）九月十七日（土）午後二時から市民センターホールで受け付けます。二時までに集まった方々は、同順位として抽選により申し込み順位を決めます。当日に限り午後三時までに受け付けますが、以降は平日の午前九時から午後五時まで（ただし、土曜日は正午まで）市民まつり事務局へ。（注意事項）出店責任者は、市内在住者に限ります。市民まつりにふさわしい内容と市民に楽しんでいただけるものをご用意願います。満員になり次第締め切ります。

（活動日）両コースとも毎週木曜日、午後七時から九時三十分（会場）市民センター（青年のためのテニス教室）スポーツの秋です。テニスに「だちょう」

九月の図書館

子ども映画会
▽中央図書館（日時）九月二十九日（木）午後三時から（場所）市民センター、視聴覚室（定員）百名「ねずみのかくれんぼ」「虹猫のぼうけん」「だちょう」

▽和泉児童館（480-1441）
◆子ども映画会 25日（日）午後1時30分～2時45分上映は「ガリバー旅行記」。対象は幼児（保護者同伴）と大人。
◆幼児のつどい 毎週金曜日午前10時30分～11時30分。内容は、22日動物のリトミック。ジュースの空きカン1個持参。29日おたのしみ会。対象は幼児（保護者同伴）。参加は自由。持ち物は上置き。
◆おもちゃ券発売 10月13日（木）に、おもちゃ大会を行いますので、おもちゃ券を16日～30日まで一人2枚220円150人分前売りいたします。当日売りはありません。申し込みは、和泉児童館へ。

日曜祝日の指定水道工事店当番
▽15日（木）栗山設備（489-8805）▽18日（日）23日（金）西浦建築（480-3171）▽25日（日）和泉工業所（480-2015）

第7回老人教養講座日程表

月 日	内 容	講師（敬称略）
初 日 10月12日（休）	開講式 講演「市政の現状と今後の課題」	狛江市長 吉岡 金四郎
2 日目 10月15日（休）	講演「老後を楽しく暮らすには」	加齢評論家 福田 常雄
3 日目 10月19日（休）	健康体操	井上 愛子
4 日目 10月22日（休）	講演「精神健康と老人」	狛江保健相談所 吉川 武彦
5 日目 10月26日（休）	講演「ことばと人間関係」	NHKチーフアナウンサー 生方 恵一
6 日目 10月29日（休）	講演「古い狛江をたずねて」	狛江三中教諭 井上 孝
7 日目 11月 2日（休）	講演「絵画の鑑賞と芸術家の倫理」	九州産業大学助教授 日本画家 渡辺隆夫
8 日目 11月 9日（休）	施設見学「神代植物園見学」	案内 園芸係長 松本 昭雄
9 日目 11月12日（休）	受講生の時間「グループに分かれての話し合い」	各長寿会々長
最終日 11月16日（休）	閉講式 修了証授与、映画「わがまち狛江」上映	狛江市長 吉岡 金四郎
※健康体操（10月19日、10月26日、11月 9日、11月12日を除く） 毎回午前11時45分から正午まで。		指導 井上 愛子

講演会を中心にし 見学会や話し合い 老人教養講座 10月 開講

福祉会館では、六十歳以上の市民の方を対象とした「老人教養講座」を十月十二日から開講します。

第七回目を迎える講座は、講演会を中心に、施設見学会や参加者同志の話し合い、健康体操も行います。

なお、十月二十六日（水）には、NHKチーフアナウンサー生方恵一氏による「ことばと人間関係」をホールで一般公開講座として行います。

〔講座日程〕別表のとおり
〔時間〕午前十時から正午まで
〔会場〕福祉会館
〔対象〕市内在住で六十歳以上の方。原則として全講座受講できる方
〔定員〕六十名、一度受講されただけでも受け付けます。
〔受講料〕無料

〔申し込み〕九月二十二日（木）までに福祉会館へ
詳細は福祉会館（四八〇一三二〇一）へ。

加太こうじ氏招き
成人教室講演会
公民館の成人教室では、「現代の世相は」と題し講演会を開催します。講師は評論家・加太こうじ氏です。

各人各様に多様化したつづある価値観、世代間の断絶といわれる現象など現代の世相について考えます。

〔日時〕九月三十日（金）午後七時から九時
〔会場〕市民センター
〔定員〕百名（申し込み先着順）
申し込み、詳細は中央公民館（四八八四四一）へ。

〔申込方法〕市民まつり連絡協議会であらかじめ決めた出店場所の中から、先着順で希望の場所に申し込んでいただきます。（受付開始日）九月十七日（土）午後二時から市民センターホールで受け付けます。二時までに集まった方々は、同順位として抽選により申し込み順位を決めます。当日に限り午後三時までに受け付けますが、以降は平日の午前九時から午後五時まで（ただし、土曜日は正午まで）市民まつり事務局へ。（注意事項）出店責任者は、市内在住者に限ります。市民まつりにふさわしい内容と市民に楽しんでいただけるものをご用意願います。満員になり次第締め切ります。

（活動日）両コースとも毎週木曜日、午後七時から九時三十分（会場）市民センター（青年のためのテニス教室）スポーツの秋です。テニスに「だちょう」

青年学級

公民館では、若い皆さんが集い、くらしに拡がり豊かさをづくり出していく場として青年学級を開設しています。

〔ギターと歌を楽しむ〕
理論や技術はさておき、ギターと歌を楽しんでいます。
〔青年のための心理学〕
日常の生活のなかでの私たち自身の心の動きを探ってみませんか。語り合いながら私たち自身との出会いの場にしていきます。

（活動日）両コースとも毎週木曜日、午後七時から九時三十分（会場）市民センター（青年のためのテニス教室）スポーツの秋です。テニスに「だちょう」

市民講座

〔申し込み〕九月二十二日（木）までに福祉会館へ
詳細は福祉会館（四八〇一三二〇一）へ。

（活動日）両コースとも毎週木曜日、午後七時から九時三十分（会場）市民センター（青年のためのテニス教室）スポーツの秋です。テニスに「だちょう」

人形劇教室へ どうぞ

公民館では、手作り人形による人形劇教室を開催します。

〔内容〕人形づくりから人形操作、舞台づくりを勉強し、最終日には発表会を開催します。

〔期間〕九月十六日から十二月二日まで毎週金曜日午前十時から正午、全十二回（ただし、九月二十二日のみ木曜日に活動）
〔会場〕福祉会館
〔指導〕早川百合子さん（人形劇団ブーク）
〔定員〕三十名（先着順）
〔持ち物〕事務用はさみ、カッター
〔費用〕材料費二千円程度
申し込み、詳細は公民館福祉会館分館（四八〇一三二〇一）へ。

児童館だより

●岩戸児童館（489）5414
◆子ども映画会 17日（土）午後1時30分～3時。上映は「銀河鉄道二重惑星のララ」。「ハロインの祭り」。対象は幼児（保護者同伴）と大人。
◆ゲーム遊び 25日（日）午後2時～4時。内容はレクリエーションゲーム。対象は小学生。
◆幼児のつどい 毎週金曜日午前10時30分～11時30分。内容は、16日パンブーダンス、30日マラカス作り。対象は幼児（保護者同伴）。参加は自由。持ち物は上置き。30日はジュースの空きカン1個。
◎和泉児童館（480-1441）
◆子ども映画会 25日（日）午後1時30分～2時45分上映は「ガリバー旅行記」。対象は幼児（保護者同伴）と大人。
◆幼児のつどい 毎週木曜日午前10時30分～11時30分。内容は、22日動物のリトミック。ジュースの空きカン1個持参。29日おたのしみ会。対象は幼児（保護者同伴）。参加は自由。持ち物は上置き。
◆おもちゃ券発売 10月13日（木）に、おもちゃ大会を行いますので、おもちゃ券を16日～30日まで一人2枚220円150人分前売りいたします。当日売りはありません。申し込みは、和泉児童館へ。

自転車は指定の場所に置きましょう

◆風疹抗体検査 27日（火）午前9時～10時30分。対象は妊娠予定者。料金720円。
◆リハビリテーション教室 16日、30日（金）午前10時～正午
武蔵調布保健所からのお知らせ
◆風疹予防接種 26日（月）午後1時30分～2時30分。料金1890円。予約制。事前に抗体検査を。
今月の休日診療
▽15日 佐藤診療所 東和泉1-3-14（狛江農協並び）▽18日 一井小児科 西野川1-21-8（神代団地際）▽23日 松岡医院 中和泉5-10-18（小田急バス営業所裏）▽25日 堀医院 岩戸南3-9-1（相の原児童遊園付近）受け付け時間は、午前9時～11時30分、午後1時～4時30分まで。問い合わせは市役所へ。

注意事項をよく守って

秋の予防接種を

五十八年度秋の各予防接種の日程が決まりました。

予防接種は予防接種法に定められ、伝染するおそれのある病気の発生とまん延を予防するものです。対象者は注意事項をよく読み、実施日を確認し、忘れずに受診されるようお願いいたします。なお、会場の指定はありませんので都合のよい会場へおいでください。ただし、学童は除かれます。

【予防接種の注意事項】
▽発熱している幼児、栄養障害にかかっている幼児、心臓、じん臓病等に最近または現在にかかっている幼児。
▽接種するワクチンの成分により、アレルギー反応を起こすことが明らかな幼児。
▽一年以内に、けいれん症状を示したことが明らかな幼児。
▽医師に予防接種を行うことが不適当と判定された幼児。
▽急性灰白髄炎（ポリオ生ワクチン）については、下痢をしている幼児。
【受ける前に注意すること】
▽ふだんから、お子さんの平熱を知り、体質、からだの調子にも気を配っておいてください。
▽前日に入浴させ、清潔にして

接種後、発熱が長く続いたり、ひきつけ等の異状な症状があるときは、すみやかに医師の診察を受けてください。
▽医師の診察を受けた場合は、保険衛生課へご連絡ください。
【その他の注意事項】
▽子どもの健康状態をよく知っている父母、または身内の方が同伴してください。
▽母子健康手帳、筆記用具、上

おいてください。
▽胸がすぐあけられるような服を着せてきてください。
▽子どもは、接種会場であれば、泣いたりして興奮すると、体温があがりますので、会場へ行く前に自宅で体温を計って、問診票に記入してきてください。
▽問診票は、保護者が責任をもって正確に記入してください。
【受けた後に注意すること】
▽当日は、安静を保ち、入浴、激しい運動は避けてください。

接種後、発熱が長く続いたり、ひきつけ等の異状な症状があるときは、すみやかに医師の診察を受けてください。
▽医師の診察を受けた場合は、保険衛生課へご連絡ください。
【その他の注意事項】
▽子どもの健康状態をよく知っている父母、または身内の方が同伴してください。
▽母子健康手帳、筆記用具、上

接種後、発熱が長く続いたり、ひきつけ等の異状な症状があるときは、すみやかに医師の診察を受けてください。
▽医師の診察を受けた場合は、保険衛生課へご連絡ください。
【その他の注意事項】
▽子どもの健康状態をよく知っている父母、または身内の方が同伴してください。
▽母子健康手帳、筆記用具、上

接種後、発熱が長く続いたり、ひきつけ等の異状な症状があるときは、すみやかに医師の診察を受けてください。
▽医師の診察を受けた場合は、保険衛生課へご連絡ください。
【その他の注意事項】
▽子どもの健康状態をよく知っている父母、または身内の方が同伴してください。
▽母子健康手帳、筆記用具、上

接種後、発熱が長く続いたり、ひきつけ等の異状な症状があるときは、すみやかに医師の診察を受けてください。
▽医師の診察を受けた場合は、保険衛生課へご連絡ください。
【その他の注意事項】
▽子どもの健康状態をよく知っている父母、または身内の方が同伴してください。
▽母子健康手帳、筆記用具、上

接種後、発熱が長く続いたり、ひきつけ等の異状な症状があるときは、すみやかに医師の診察を受けてください。
▽医師の診察を受けた場合は、保険衛生課へご連絡ください。
【その他の注意事項】
▽子どもの健康状態をよく知っている父母、または身内の方が同伴してください。
▽母子健康手帳、筆記用具、上

接種後、発熱が長く続いたり、ひきつけ等の異状な症状があるときは、すみやかに医師の診察を受けてください。
▽医師の診察を受けた場合は、保険衛生課へご連絡ください。
【その他の注意事項】
▽子どもの健康状態をよく知っている父母、または身内の方が同伴してください。
▽母子健康手帳、筆記用具、上

接種後、発熱が長く続いたり、ひきつけ等の異状な症状があるときは、すみやかに医師の診察を受けてください。
▽医師の診察を受けた場合は、保険衛生課へご連絡ください。
【その他の注意事項】
▽子どもの健康状態をよく知っている父母、または身内の方が同伴してください。
▽母子健康手帳、筆記用具、上

接種後、発熱が長く続いたり、ひきつけ等の異状な症状があるときは、すみやかに医師の診察を受けてください。
▽医師の診察を受けた場合は、保険衛生課へご連絡ください。
【その他の注意事項】
▽子どもの健康状態をよく知っている父母、または身内の方が同伴してください。
▽母子健康手帳、筆記用具、上

急性灰白髄炎（ポリオ生ワクチン）

会場	第1回・第2回	通知対象者	受付時間
第五小学校	10月3日(月)	第1回 昭和58年1月1日生 昭和58年6月30日生	午後1時30分
第四小学校	10月4日(火)	第2回 昭和57年7月1日生 昭和57年12月31日生	2時50分(時間厳守)
第三小学校	10月5日(水)		
第二小学校	10月6日(木)		
第一小学校	10月7日(金)		

インフルエンザ

会場	1回目	2回目	対象者	受付時間
第三小学校	11月15日(火)	12月9日(金)	昭和52年4月2日生	午後2時~2時50分(時間厳守)
第一小学校	11月17日(木)	12月12日(月)	昭和55年11月15日生	

ジフテリア・百日咳・破傷風（三種混合）

会場	1回目	2回目	3回目	通知対象者	受付時間
第三小学校	11月8日(火)	11月29日(火)	12月27日(火)	第一期 昭和56年5月1日生 昭和56年10月31日生	午後1時30分
上和泉地域センター	11月4日(金)	12月1日(木)	12月23日(金)	第二期 昭和54年10月1日生 昭和55年4月30日生	2時50分(時間厳守)
市民センター	11月7日(月)	12月2日(金)	12月26日(月)		

〈予防接種がお済みでない方〉

三種混合	第一期	第二期
	4歳に達するまでに3~8週間の間隔で3回接種させてください。	第一期終了後1年から1年半ぐらいの間に1回接種。第一期が4歳までに完了していれば5歳6か月まで受けることができます。
急性灰白髄炎（ポリオ生ワクチン）	4歳に達するまでに6週間以上の間隔で2回服用させてください。	
インフルエンザ	3歳以上就学前までの者。（通知発送はいたしません。）	

予防接種会場案内図



戦没者の妻・父母等に対する特別給付金 時効のお知らせ

昭和五十五年十月一日施行の特別給付金の請求が、昭和五十八年九月三十日で時効となります。該当する方は、次のとおりです。
一 戦没者等の妻に対する特別給付金
①昭和二十二年二月一日から昭和二十七年四月二十九日まで間に再婚し、この間から昭和二十八年七月三十一日までに離

ばきを持参してください。
▽すでに、個人的に、または、前住所地で予防接種を済ませてありましたら、保険衛生課へご連絡ください。
▽駐屯地等がありませんので、車の来場はご遠慮ください。
▽受付時間は厳守ください。
【通知対象者で通知が届かない方】
▽急性灰白髄炎（ポリオ生ワクチン）、三種混合の通知は、実施日の一週間ぐらい前に届きます。対象者で、万一通知が届かない場合は、最寄りの会場で接種を受けてください。
【百日咳にかかった方】
すでに百日咳にかかったお子さんは二種混合を市民センター実施月日に行いますので会場で申し出てください。
詳細は午前中に保険衛生課へ。

出張収納会場

	9月29日(木)	9月30日(金)
午前9時30分~11時30分	中和泉郵便局そば 名古米店	駒井第8分団 消防詰所前
午後1時30分~3時30分	都営23号棟 都営集会所	駒田通米店 駒田方猪谷猪



方）に対する特別給付金
①一の①に該当する父母、祖父母の方。
②昭和五十五年十月一日発行の特別給付金（は号）三千万円（昭和四十四年十月一日において遺族給与金を受ける権利を得た旧防空監視隊員、被徴用者、動員学徒等を戦没者を持つ父母、祖父母に支給）の償還を終えた方。またはこれを時効により受けられなかった方。
支給国債の額は①十万円、②六十万円です。
詳細は厚生課か、都庁福祉局援護課へ。



福祉、医療相談会 狛江難病患者と家族の会では、9月22日（木）午前10時から市民センターで相談会を開催します。どなたでも参加できます。詳細は武重（480-2748）へ。
原爆と戦争を語るついでに平和をねがう市民の会では、9月17日（土）午後6時30分から、市民センターで人形アニメ「おこり地蔵」上映と83年原水禁世界大会報告会を兼ねた9月例会を開催します。参加費無料、どなたでもどうぞ。また、10月中旬開催予定「平和のついで」のなかで「音楽の舞台」に出演していただける個人、団体を募集しています。詳細は神崎（489-5503）へ。
寄付▽松原芳明氏（岩戸北1-18-8）から樹木▽荒川忠士氏（和泉本町3-7-4）から移動黒板▽（有）市川光玉人形（調布市布田6-23-8）から五月人形セット▽（有）上野商店（中和泉1-1-1）から現金▽田中公二氏（元和泉2-32-22）から絵画▽手づくりネクタイ趣味の会から現金
同窓会 狛江第二小学校同窓会では、9月25日（日）午前10時から母校にて総会を開催します。同窓生多数の参加をお願いします。詳細は毛塚（489-8015）へ。
シルバークイーン 狛江歩歩クラブでは、9月24日（土）午前7時20分向ヶ丘遊園駅下りホームに集合して、箱根明星ヶ岳から塔ノ峰を歩きます。詳細は多賀（489-6803）へ。
狛江付近案内 狛江文化会では、9月18日（日・雨天25日）午前7時狛江駅に集合して、茨城県の笠間稲荷等を見学します。